Management Club Report

Jan.2016/Vol.157

Monthly Opinion　≪輝かせ、そして輝け！≫

新しい年、西暦2016年、平成28年を迎えました。平成になって早くも28年です。平成生まれが父母になり、会社では肩書きがつき始めるという話を聞きますと、時の流れの速さには戸惑いを感じてしまいます。まったく「昭和は遠くなりにけり」で、明治生まれの人たちが慨嘆し過去を懐かしんだ心がようやく分かるようになった気がします。

100年前の西暦1916年という年は年表を見ますと、日本ではその1月に「吉野作造が大正デモクラシーを唱導」とあります。2年前に勃発した、後に第一次世界大戦と呼ばれる欧州大戦の真っ只中にあったヨーロッパとは異なり、戦場から遠く離れた日本では他人事のような軍需景気が沸き上がり、生活の改善から自由民主を求める機運が沸き起こったのでしょう、一時的なことではあったとしても、そのときの明るい考え方や生き方は輝き、社会全体を輝かせたのではないでしょうか。

今の世も、世界ではいろいろなことが起きてはいますが、私たちは一人ひとりが日々の仕事や暮らしを充実したものに成すべく力を尽くしたいものです。それは歯科医院も同じですが、誰しもがチームメートによって生かされまたチームメートを生かし、お互いが輝き、そしてチームが輝いていく。このようなチームワークを伸ばすことが僅かでも社会への貢献に繋がると信じたいものです。

今年の私どものテーマは昨年の『人を生かし、組織を生かす』を一歩進め『輝かせ、そして輝け！』と致しました。お互いを生かすことで輝く。そのような組織構築をコンサルティングの課題と致します。

1　輝くスタッフリーダーたち

スタッフリーダー・ミーティング創設の意義

私どもではここ数年来、その年のテーマを決め、テーマに沿った研修やセミナーを開催して参りました。2012 年「希望の歯科医療」、2013 年「ことばの重み」、2014 年「リーダーシップ」、2015 年「人を生かし、組織を生かす」、そして今年は「輝かせ、そして輝く！」です。

女性の活躍する社会が必ず到来する。それを牽引し実現していく先鋒は間違いなく歯科界であるとずっと考えてきましたし、そう述べてもきました。2007